

東北地区国立大学法人等 オープンセミナー

山形大学総務部人事課人事担当 一般職員

志望動機

- 大学が好き
大学生活が楽しかった & 研究の話を聞くことが好き
- 山形が好き
地方ごとの文化やおいしいご飯が魅力的だった

⇒山形大学で働きたい！

参考：東北地区の大学と山形の企業を中心に就活（公務員試験の併願なし）

これまでの経歴

- 2016年4月～2019年3月 米沢C(工学部) 研究支援課 研究支援担当
- 2019年4月～2021年9月 米沢C(工学部) 学務課 教育支援担当
- 2021年10月～現在 総務部 人事課 人事担当

職務内容－研究支援－

- 共同研究（企業・自治体・他大学etc）の契約手続き
- 競争的研究資金（国からの補助金や科研費等）の申請～報告
- 実施中のプロジェクトの予算管理
- 学内実験の管理（動物実験・遺伝子組換え実験等）
- 来日する研究者の在留資格申請

科研費とは？

全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を
格段に発展させることを目的とする「競争的研究費」

資金源は国民の税金等であり、ルールに基づいて適正に使用することが必要

最終的には得られた研究成果を世の中に広く還元する（↓参照）

KAKEN 科学研究費助成事業データベース

検索結果: 11,026件 / 山形大学

- ▽絞り込み
 - 基礎研究(C) 2,490
 - 基礎研究(B) 1,179
 - 競争研究(B) 1,162
 - 基礎研究(A) 866
 - 特別研究員助費 590
 - 一般研究(C) 543
 - 基礎研究(C) 523
 - 基礎研究(A) 499
 - 特別研究員助費 390
 - 奨励研究 255
- 配分区分
 - 補助金 8,619
 - 基金 2,712
 - 一般競争金 297
- 研究機関
 - 山形大学 5,325
 - 東北大学 607
 - 東京大学 460

検索条件: 11,026件 / 山形大学

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

▽下へ下向き 30%で出力 実行 高次検索: 20

1 1. **単体高分子の3次元トポロジー制御と自己組織化** 研究課題

研究題目	富岡市民研究協議会(富岡市民研究強化(A))
審査区分	小区分35030:有機機能材料A組
研究機関	山形大学
研究代表者	栗原 知也 山形大学, 工学(応用研究)(研究員), 教授
研究期間 (年度)	2021 開始

2. **米乳精骨髄骨欠損モデルに対する末梢血由来と骨髄由来多量小胞フィブリンの効果** 研究課題

研究題目	研究推進スタート支援
審査区分	0906:基礎研究および研究に関する自然科学およびその関連分野
研究機関	山形大学
研究代表者	丸山 真博 山形大学, 理学部, 助教
研究期間 (年度)	2021-08-30 - 2023-03-31 交付
キーワード	多量小胞フィブリン / 骨髄骨再生 / 骨髄 / 再生医療
研究開始時の研究の概要	骨髄骨再生は急性外傷、慢性性腺減少症などにより起こり、変形性関節症へ進行し関節機能障害に至る。多量小胞フィブリン (DFP) は血液を力学的に加工した細胞膜を保持せずに濃縮することで作製されたフィブリン凝塊であり、骨髄骨再生に効果的な細胞の集積を誘導することが報告されている。一方、骨...

3. **病的心拡大症におけるHECT型ユビキチン転移酵素HECW2の機能解明** 研究課題

様式 C-19, F-19, Z-19 (共通)

科研費

平成 27 年 6 月 8 日現在

機関番号: 11501

研究題目: 機能的構造研究
研究年度: 2013~2014
課題番号: 25660098
研究課題名 (和文): プラスチック材料の高分子鎖構造から発想した製パン性に優れた澱粉構造の決定

研究課題名 (英文): Design of Molecular Structure of Starch for Bread Making by Considering Correspondence to Polymer Structure of Plastic Material

研究代表者
西岡 朝雄 (NPO法人, 教授)
山形大学・理工学 専攻科・教授
研究機関番号: 60343075
交付決定額 (研究機関全体) (標準経費): 3,000,000円

研究費の概要 (和文): 我々がこれまで米乳骨髄の細胞性成分によって、小麦を用いた米乳(0%添加)が可能なことを見出しました。本研究では米乳の生成から製パンに至るまでに、製パン性に優れた高分子構造を有する小麦澱粉の分子構造を明らかにすることを目的として、高分子物理学的観点と、生物学的な観点から、澱粉の分子構造と製パン性との関係性を明らかにした。また、分子シミュレーションにより澱粉分子の平均的な構造的特徴を明らかにし、その構造、サイズ、分岐特性の分布を明らかにし、製パン性との関係性を明らかにした。これらの結果から、製パン性に優れた澱粉の分子構造を推定することができた。

研究費の概要 (英文): We have recently demonstrated a possibility of pure rice bread including wheat flour from the composition. Viscoelastic property of rice batter is a key factor for baking of the pure rice bread. The purpose was to propose a suitable molecular structure of rice starch for baking of the pure rice bread. For this purpose, we assessed viscoelastic property of solution of starch in an aqueous liquid. We prepared starches with various types of molecular structures. Effect of molecular structure of starch on rheology of aqueous liquid with starch was investigated. Molecular structure of starch including water molecule was modeled by using molecular dynamics simulation. Our results indicate that branch length and length of molecule does not have significant effects on the rheology of rice batter and moreover as a linear molecule introduces molecular entanglements in the system contributing to elasticity. We conclude that inclusion of amorphous molecules is important for species of rice for bread baking.

研究分野: 高分子物理工学

キーワード: 高分子鎖構造 / レオロジー / 製パン性 / 澱粉

1. 澱粉は GAT2(Gesneria Aestivae Force Fluid) を用い、分子構造の解析に GEMOS を用いた BILYP-6311-(4g) による分子構造計算と 2D-DSC を用いて決定した。ただし、水分は 25°C/30% である。

2. シミュレーション条件
分子動力学的な実行には COGNAC を用いた。また、温度制御には NVT/Noose-Hover を用いた。系の密度が 1 g/cm³ となるように調整した。タイムステップは 1 fs とし、1 ピコ秒で 1.0 ns の計算を実施した。

4. 研究結果
(1) 図 1 における研究結果
① モチ米澱粉の分子構造
Fig 1 に各モチ米澱粉(BonusC1 30w以内)のレオロジー特性に基づいて作成した合成曲線を示す。モチ米澱粉の粘度を比較すると、レオロジー特性に大きな違いは見られなかった。今回用いたモチ米澱粉 4 品種はアミロpectin の含有率が異なるが、アミロpectin の分子構造はレオロジー特性に大きな影響を与えることは示されなかった。また、オロジンの含有率でも粘度特性に大きな影響は見られなかった。結論として、モチ米澱粉の分子構造は、モチ米澱粉の粘度特性を決定する主要な要因であると考えられる。

(2) 図 2 における研究結果
② モチ米澱粉とコムカサ澱粉の比較
Fig 2 にコムカサ澱粉(BonusC1 30w以内)のレオロジー特性に基づいて作成した合成曲線を示す。Fig 2 に比較のためにモチ米澱粉(BonusC1 30w以内)の合成曲線(1:0.05)を重畳して示す。コムカサ澱粉では、粘度特性に大きな違いは見られなかった。モチ米澱粉はモチ米澱粉よりも粘度特性に大きな違いは見られなかった。モチ米澱粉はモチ米澱粉よりも粘度特性に大きな違いは見られなかった。モチ米澱粉はモチ米澱粉よりも粘度特性に大きな違いは見られなかった。モチ米澱粉はモチ米澱粉よりも粘度特性に大きな違いは見られなかった。

出典: KAKEN: 科学研究費助成事業データベース (国立情報学研究所) (<https://kaken.nii.ac.jp/>)
 出典: 「プラスチック材料の高分子鎖構造から発想した製パン性に優れた澱粉構造の決定」(抜粋)
 課題番号 25660098 (KAKEN: 科学研究費助成事業データベース (国立情報学研究所)) (<https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-25660098/>)

↓テクニカルシーズ集
先生方の研究内容を企業向けに分かりやすくまとめたもの



ロボティクス・バイオニクス

人とロボットが共に生きる未来を創り出す。
機械工学をベースに、電子・情報工学や生物・生理学・生体工学を学び、ロボットやバイオ、あるいはそれらが融合した分野で新しいシステムを開発できる技術者、研究者を養成します。

↑研究成果例：
さくらんぼ自動収穫ロボット

自分が事務手続きをした研究がメディア等できりあげられることも！

職務内容－教育支援－

- 窓口対応（履修登録について教えてほしい、先生と連絡を取りたい等）
- 教室の整備
- オリエンテーションの準備
- 学生便覧・時間割表・シラバスの作成
- 学生向けシステムの設定・調整（履修登録・オンライン授業等）
- 学位論文の受付
- 卒業・修了判定

シラバス

学期	科目名	担当教員名	学年	形態
52110	スキルアップセミナー Skill Improvement Seminar	高木 亨, 有機材 村上学司 助教授	2年	ゼミナール 講義
52111	化学・バイオ工学概論 Introduction to chemistry and bioengineering	豊田 忠弘(ATTA Tadahiro)	2年	講義
52112	基礎専門英語 Basic English for Engineering and Science	Sathish K. Sukumaran (Sathish K. Sukumaran)	2年,3 年,4年	講義
52113	情報エレクトロニクス概論 Introduction to informatics and Electronics	野本 弘平 (NAOHITO KOHJI), 横山 達 典(YOKOYAMA Michio)	2年,3年	講義
52114	有機化学 I Organic Chemistry I	岡田 修司 (OKADA Shuji)	2年	講義
52115	有機化学演習 I Exercises in Organic Chemistry I	岡田 修司 (OKADA Shuji), 千原 貴 之(CHIBA Takayuki), 山本 隆平 (YAMAKADO Ryusei)	2年	演習

時間割表

令和3年度 前期授業時間割 (令和3年度入学生用)

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
1	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110	52110
2	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111	52111
3	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112	52112
4	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113	52113
5	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114	52114
6	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115	52115

留学担当部署だと海外出張があることも・・・
(タイ・モンゴル・ナスカetc)

学生からは見えない仕事がとても多い！
データの作成や登録など地道な作業も多いが、
どれも学生の卒業・修了にかかわる重要な業務

ホーム > 新着情報・イベント報告 > 2019年11月 > さくらサイエンス・タイ・シリバコーン大学プログラムを実施しました

さくらサイエンス タイ・シリバコーン大学プログラムを実施しました

掲載日：2019.11.08



職務内容－人事－

- 教職員の採用・更新・退職手続き

具体的には・・・

学内システムへの情報登録、労働条件通知書や雇用契約書の作成、
勤務内容の管理等

- 職員の公募

求人情報の掲載やハローワークへの登録、採用試験の実施、
オープンセミナーや業務研究会での説明

→目立つ仕事ではないが大学運営の基礎を支える重要な仕事！

仕事のやりがい

- 大学の二大使命は教育と研究
 - 教育：人材を育成し社会へ輩出する
 - 研究：研究成果を世の中に還元する
- 大学の運営を支えている

試験対策－集団討論－

- 苦手意識があったので回数をこなした
- 各大学で過去に出題されたテーマを調べる
- 顔を上げて相手の顔を見ながら話す
- 誰かの意見の引用、補強

試験対策－面接－

- 志望大学だけでなく同じ地方や同じ規模の大学の情報を調べる
(特に自分が希望する分野、学務・広報・研究支援・・・)
- ニュースを見る習慣をつける
- 企業研究の際に企業と大学とのかかわりを調べる
- 過去の質問例が分かればおおよその想定問答を作っておく
- 想定していない質問が一つか二つは必ず来るとしておく
- 目を見て笑顔で話す

どんな後輩と仕事がしたいか

- 前向きな人
失敗しても次に繋がられる
- 柔軟な人
学生・教員・事務で求められるものが違う
- わからないことを聞いてくれる人
採用後も異動後もすぐに現場に入ることが多いので、
疑問があればいつでも相談してほしい

ご清聴ありがとうございました！
山形大学で一緒に働ける日を楽しみにしています！